



生きものの“つぶやき”：

「やんのか？おい！」

エッセイ：

とある里山を散策していると、目の前を何かが高速で通り過ぎました。棒に止まったところを見てみるとそこには巨大なオニヤンマが背中を向けていました。その背中に見とれてしばらくの間写真を撮っていましたが、彼は微動だにしません。続けてその顔を拝もうと正面に回ると、カメラ越しに目が合いました。じっとこちらを見えています。彼は怖くないのだろうか、目の前に巨大な生物がいて。そう思っていると彼は両足をゆっくりと上げました。これはファインディングポーズか？今にも襲い掛かってきそうなその姿勢に思わず冷や汗が出ました。きっとこの先彼はどんな相手にも立ち向かっていくのでしょう。何事にも立ち向かう勇気が持てない臆病な自分を嘆きながら僕は山を下りました・・・。
(318 字)

生きものの紹介：

オニヤンマ：日本全国の山地に生息。日本最大のトンボで、体長は10cmにもなる。成虫になるまで5年近くかかるが、成虫の寿命は数か月ほどと短い。

撮影場所・日時：

広島県安芸高田市美土里町北 2025年7月21日

応募者の自己紹介：

1. 氏名：本倉有翔
2. 高校・学年：東京都立富士高等学校・2年

審査員からのコメント：

弦きがあっているのと、エッセイもいいなとおもいました。
この目線とポーズは、確かに喧嘩売られてますね。